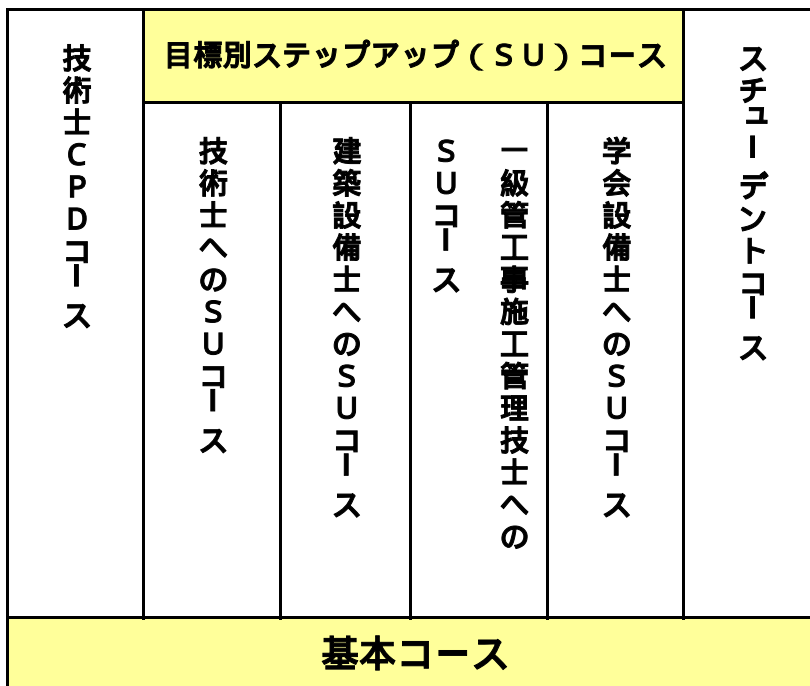


付属資料 1 .

SHASE-CPDの枠組み(プログラム)

基本コース	SHASE-CPDに参加する全ての技術者を対象とする共通のコースです。
技術士CPDコース	技術士資格所有者のための、日本技術士会との連携によるコースです。日本技術士会のCPD規程に準拠しています。他のCPDポイントの計算方法などが異なります。
目標別ステップアップ(SU)コース	<p>関連資格取得を目標とする中堅技術者、初級技術者のためのコースです。</p> <p>基本コースにおける学会サービスの他に、各資格試験受験に有効な教育サービスを提供します。(平成16年度よりスタート予定です)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術士へのSUコース(コースA) ・建築設備士へのSUコース(コースB) ・一級管工事施工管理技士へのSUコース(コースC) ・学会設備士へのSUコース(コースD)
スチューデントコース	<p>設備技術者を志す学生のためのコースです。</p> <p>現行スチューデントフォーラムをベースに設ける予定です。</p> <p>参加者には一律のCPDポイントが与えられます。(平成16年度よりスタート予定です)</p>

上の表の各コースの関係を図に示すと下図となります。



注)

CPDは参加する方が自己の目標を設定し、実施することを基本としています。

定めた目標により、例えば受講する講習会も違ってきます。

各コースは、目標を設定しやすくし、それにより受講する研修会などを絞りやすくするために設定したものです。

図1 基本コースとその他のコースとの関係